

令和4年10月18日 発行 NO8
飛騨県事務所 振興防災課 振興防災係
家庭教育推進専門職：水口悟
TEL：0577-33-1111（内線235）
E-mail：mizuguchi-satoru@pref.gifu.lg.jp



飛騨っ子



「話そう！語ろう！わが家の約束」運動

～ ともに、子どもたちの自己肯定感を高めよう ～



◇ 飛騨市立古川小学校 家族の大切さ 自立心

今年度、「子どもたちの自己肯定感を高めるためには、学校と家庭が一緒になって取り組むことが大切！」だと考え、「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を活用し、実践に取り組みました。学校と家庭(PTA)が子どもの成長について願いを共有し取り組まれたことが、素晴らしい！



また、こんな質問をいただきました。

Q 古川小学校の家庭教育担当者(教頭先生)

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を実施した後、各家庭の実践をどのように見届けたいのでしょうか？

A 家庭教育推進専門職(水口)

各家庭の実践を見届けることは、大切です。PTA役員の方々が各家庭の実践を見届け、シールを貼ったり一言添えたりして、実践カードをお返ししている例があります。各家庭の実践を見届ける作業には、学ぶことが多くあります。保護者同士が見届けることで、子育てのネットワークづくりにもつながると思います。県では、取り組みみなさんが気持ちよく学び合うために、在宅取組を進めるときのマナーとして、「比べない」「探らない」「強制しない」の3点を示しています。(家庭教育運営マニュアル(令和改訂版)みんなで子育て P7)

<古川小学校の家庭教育だより 表面>

家庭教育学級だより No.7

古川小 PTA
会長
学級委員

なつやすみ おてっだいだいさくせん
夏休み お手伝い大作戦！！

親子で家の仕事について考えませんか？

いよいよ夏休み！
家族の一員として家の仕事をするのは、わが子にとっての「自立」につながる第一歩です。「自分」は役に立っているんだ、「必要とされているんだ」という自己肯定感や自己有用感にもつながります。親子でお手伝いを計画し、感謝や励ましを伝えながら素敵な夏休みをしましょう！

1. 取組期間(夏休み中) 7月21日(木)～8月25日(木)
2. 取り組み方(裏面が取り組み表です)
①夏休み前に親子で話し合い、続けるお手伝いを決める。(7月15日までに学校へ提出)。
②夏休み中、子どもがお手伝いをしたら、大人は「ありがとう、助かったよ。」を伝える。必ず毎日やらなくてはならないのではなく、休む日があってもOK。
③最後に親子でふりかえる。
④学校に提出後、PTA学級委員会からメッセージをつけて返す。

簡単なことから始める
簡単にできる仕事から一緒に始めると、子どもが自分から進んでお手伝いをしたり、褒めてあげることができます。

感謝の気持ちを伝える
家族全員が「ありがとう」「助かった」とい言葉で感謝の気持ちも伝えると、家族の役に立っているという喜びや達成感を味わうことができ、お手伝いを継続する意欲となります。

失敗しても決して叱らない
少々のは目をつぶし、お手伝いしている気持ちを尊重しましょう。子どもの自尊心を傷つけると自信をなくし、自分からできなくなってしまう。

決めるときは
伝えるときは

家族の一員として家の仕事をするのは、わが子にとっての「自立」につながる第一歩です。
「自分は役に立ってるんだ」「必要とされているんだ」という自己肯定感や自己有用感を育むことにもつながります。

◇ 取り組み方

- ① 夏休み前に親子で話し合い、続けるお手伝いを決める。
- ② 保護者は、感謝の言葉を伝える。必ず毎日やらなくてはならないのではなく、休む日があってもOK!
- ③ 最後に親子で振り返る。
- ④ PTA学級委員からメッセージをつけて返す。

お手伝いを習慣化させるための秘訣は？

(岐阜県「みんなで子育て3」P48より抜粋)

- ① 簡単なことから始める
- ② 感謝の気持ちを伝える
- ③ 失敗しても決して叱らない



どの家庭の子どもたちもやる気満々！ 家族のために一生懸命！ 家族の一員であることを意識して取り組んだことがよくわかります。(学級委員)



家庭教育学級のご協力、ありがとうございました。いろいろな形でご家庭に協力する子どもたちの姿が想像でき、大変有意義な取組になったと思います。今回の取組を各家庭でのコミュニケーションのきっかけにしていいただければ幸いです。(PTA会長)

<古川小学校の家庭教育だより 裏面>

令和4年度古川小学校 夏休み家庭教育学級
てつだ だいさくせん
お手伝い大作戦！！

おすすめの仕事（お手伝い）・・・家族と相談して決めましょう。
・げんかんそうじ・トイレそうじ・おふろそうじ・そうじがけ・ちゃわん
あらい・ちゃわんふき・食事づくり・洗たくほし・洗たくたみ など

◎続けるお手伝い（いくつか組み合わせてもいけます）
げんかんそうじ ふろそうじ せんたく たみ、食事づくり
(毎日) (ときどき) (毎日) (ときどき)

◎たいへんよくてきた ○てきた △ちよっとてきた ×てきなかった

月	火	水	木	金	土	日
			7/21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
8/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25			

ふりかえり

子どもはよくいらいら
なお手伝いをほめて
せんたくたみか
にまたはめたい
れが毎日つづけた
おうちの人
お掃除とせんたくたみは、
毎日から毎日やって休ました。
毎日から毎日やるの、家事を色々
やろうのは良いけど感じました。
夏休みが終わったから、お休
まらうぞ。(ママ)

PTA 家庭教育学級
毎日から毎日！ 楽しい！
せんたくたみか
達人だめ。
おうちの人も
ぶろこんでか
うたいた
二人からPTA学級委員会
かんじです。

学級委員の皆様が、一枚ずつ児童の実践カードに真剣に向き合ってコメントを記入していたり、良い実践をグループ内で共有したりと、とても和やかな雰囲気が進めてみえるところがとてもいいと感じました。一言であってもコメントを書くことはなかなか難しいと言われる方もみえました。でも、子どもたちの実践のよいところを見つけてコメントを書くことで、実践をした児童や保護者はもちろん、コメントを記入する委員の方々にとってもよい機会になったことと思います。今後、古川小学校にとって「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を通して、保護者が無理なくわが子の成長に寄り添う形が浸透していくといいなと思います。(飛騨市生涯学習課担当)

◇「家庭教育を实践する日」の紹介！

ワーク・ライフ・バランス思考を高めましょう！ 仕事中心となりがちな毎日ではありませんか？ わが子育てについて立ち止まる機会をつくりましょう！！

家庭教育を实践する日

毎月第3日曜日は
家庭の日

8のつく日は
早く家へ帰る日

岐阜県家庭教育支援事例

・ 第3日曜日
・ 8のつく日

を活用しましょう！



第十四回 ふなやま川柳 中・高生作品
テーマ 「家族へ」

毎日の
感謝を言えない
もどかしさ

高山市久々野まちづくり協議会

大好きです・・・

わたしの家庭
わが子の成長
わたしの子育て

